

## 令和3年度 第1回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 令和3年4月13日(火) 14:00~15:30
- 2 開催場所 小平市中央公民館 講座室2
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 11名(うちZoom参加者1名)  
事務局 中央公民館長、館長補佐兼事業担当係長、管理担当係長、  
分館担当係長9名
- 4 傍聴者 2名
- 5 配布資料 (1) 令和3年4月1日付 人事異動・・・・・・・・・・資料1  
(2) 令和3年度 公民館定期講座等実施状況表・・・・・・・・・・資料2  
(3) 令和2年度 東京都公民館連絡協議会 委員部会 報告・・・資料3  
(4) 令和3年度 公民館関係予算・・・・・・・・・・資料4  
(5) 令和3年度 公民館事業企画委員会開催日程・・・・・・・・・・資料5  
(6) 令和3年度 公民館まつり等日程表・・・・・・・・・・資料6  
(7) 令和2年度 第7回小平市公民館運営審議会 会議要録・・・資料7
- 6 次第 (1) 館長報告  
(2) 令和3年度公民館定期講座等について  
(3) 東京都公民館連絡協議会について  
①令和2年度の報告について  
②令和3年度定期総会について  
(4) 令和3年度公民館関係予算について  
(5) その他  
①事業企画委員会、公民館まつり等の開催日程  
②提言について

### 会議の概要

- 1 館長報告  
(1) 令和3年4月1日付の人事異動について  
資料1について報告した。

(2) 緊急事態宣言解除後の公民館運営の状況について

3月21日に緊急事態宣言が解除されたが、公民館、地域センターなどの公共施設は、段階的緩和期間、リバウンド防止期間とする東京都の対応に基づき、4月21日まで、夜間の一般貸出を休止することとした。

4月22日以降は夜間の一般貸出再開となる予定だが、東京都において「まん延防止等重点措置」が取られるなど、先が見通せない状況となっており、4月22日以降の対応については、小平市新型コロナウイルス感染症対策本部会議において決定される。

(質疑応答)

委員 現在、小平市の夜間の公共施設が開館されていない。活動に困っている方がかなりいて、中央公民館は会計年度任用職員の方が22時まで勤務していてチラシの配架や印刷もできる。体温計、消毒液、パーテーションなど公民館は三多摩地域の中でもかなり環境が整っている方だと思う。会議だけでも20時までできないか。総会の準備などがあるが、ファミリーレストランでも20時に閉店してしまうので打ち合わせなどをする場所がない。せめて中央公民館だけでも開けてくれないかとの要望があるので、今後検討してもらえないか。

館長 「中央公民館だけでも開館を」というご意見だが、開館については、国・東京都の方から「感染の拡大を防止すべき」との要請が出ていることに対応する小平市全体の取り組みとなっていることなので、中央公民館だけという対応は難しい。この対応は小平市全体の取り組みとして統一した対応がなされていくものと考えているのでご了承いただきたい。

委員 図書館は、今年の緊急事態宣言中は閉館だったが、今年の緊急事態宣言中は開館している。他市だが、国立市公民館は開館している。当市でも福祉会館など、公民館でなくてもいいので、20時まで部屋の貸し出しをしてほしい。

2 令和3年度公民館定期講座等について  
事務局より資料2について説明した。

(質疑応答)

委員 中央公民館の文化・教養講座「今日から実践SDGs」は、夜間の時間帯だが、夜間が閉館となった場合はどうなるのか。

- 事務局 現在の段階において金曜日の夜間講座ということで、平日の日中の参加が難しい方、特に若い方に参加してもらいたい講座となっている。夜間の閉館の可能性が高くなってきているため、講師と日程の相談をしている。曜日または時間が変更になる可能性がある。
- 委員 昨年度も公民館の夜間の講座が中止になっていた。今回、計画されていて、心強いと思っている。例えば、また休止となった場合、延期とか他曜日とか都合のつく限りでいいので、何とか実施してもらいたい。
- 委員 参考になるか分からないが、自分は日本語の支援活動をしている。昼間できなくなったので、夜に移行したが、それもできなくなって、現在、Zoomで講義を始めた。80歳の方もZoomを使って参加している。中央と仲町公民館にはWiFi環境があるが、Zoomをもっと使って実施する方法はあるのではないかと思う。80歳のおばあさんが何度失敗してもZoomに参加してくる事実があるので、是非、公民館の場合、社会教育という一つの大きな命題があるのだから、なるべく実施するにはどうしたらいいのか考えてほしい。
- 会長 津田公民館の健康づくり講座「椅子タップダンスでレッツ・ダンス」の対象の年齢は。
- 分館長 講師と調整して、小さいお子さんから大人の方まで受け入れる。基本は大人だが、小学生でも構わないということで、実際に小学校2年生から90歳まで幅広く応募があった。
- 委員 質問ではないが、説明を聞いてねらい、目指すところがよくわかった。事業企画委員会にも、公民館運営審議会委員として行くようにとの話があったので、本年度は各館にできるだけ時間を作って行かせてもらおうと思っている。
- 会長 事業企画委員会については、できるだけ審議会委員の皆さんに分館に行って見てもらいたい。
- 委員 事業企画委員会の予定表を見て、今回は手分けして行ったらどうかと思う。自分であれば、津田公民館、上水南公民館などの近くの公民館に行きたいと思う。
- 会長 事業企画委員会に参加すると、どのような形で企画された講座なのか、より深く理解できるのではないかと思う。

### 3 東京都公民館連絡協議会について

#### (1) 令和2年度の報告

事務局、委員より資料3について説明した。

#### (2) 令和3年度、定期総会について

職員部会は小川西町公民館 川口館長、委員部会は引継ぎのため、久米委員が留任。  
4月20日に定期総会を東大和市で開催予定。勝谷会長、久米委員、季高中央公民館長、川口分館長が出席する。

### 4 令和3年度公民館関係予算について

事務局より資料4について報告した。

(質疑応答)

委員 報償費の減と視聴覚教育の減は具体的にどのような理由か。

事務局 報償費は、講座の講師謝礼の減である。できる限り講座の回数を減らすのではなく、講師の選任や内容を工夫して講師謝礼を抑えることとした。また、視聴覚教育は、備品購入費の減である。

### 5 その他について

#### (1) 事業企画委員会、公民館まつり等の開催日程について

事務局より資料5および資料6を説明。

現時点での予定なので、今後の状況によって変更もあり得る。出席する場合は、予め各分館に連絡してほしい。

#### (2) 提言について

今期、諮問はない。事務局としては前回の提言や3月に配布した事業企画委員会の状況などを踏まえてご提言いただきたいと思う。

また、公民館運営審議会の日程について、12月、1月は分館で開催を予定している。

12月には花小金井南公民館で開催したいと思っているが、1月は希望があるか。

(質疑応答)

委員 公民館運営審議会を中央公民館でなく、分館で行うのはなぜか。

事務局 前回の提言にあったが、審議会を全て中央公民館で実施するのではなく、分館でも開催しようということ。審議会委員も実際に分館に行って、その分館について見て回ったり、雰囲気味わうためのものである。

委員 1月は小川公民館でどうか。

分館長 状況を確認して回答する。

委員 11館に事業企画委員会があるが、それぞれの館で事業企画委員会とはどのようなものを説明するのは大変だと思う。事業企画委員会をなかなか理解できないで大変な思いをしている事業企画委員会の委員もいる。講座を企画することなど、初歩的なことを希望者だけでも、一度中央公民館で簡単な研修を1年に1回実施したらどうかとの要望があった。また、中央公民館の喫茶室が変わったようだが、経緯が分かれば教えてほしい。

事務局 事業企画委員会の成果とまとめの中に委員の負担軽減についてふれている。そのため、委員会以外に来ていただくような研修の実施は考えていない。委員会の中で状況に応じた対応をしていきたいと思う。喫茶室は、販売するコーヒーが変わっただけで、運営主体の変更はない。

委員 事業企画委員会について、小平市の特徴的な取り組みでもあるし、市民の方が行政と連携して講座を作っていくことは非常に意義深いものと思う。どのようなプロセスで事業が決定されるか、住民の方がどのような悩みや関心を持っているのかなど、そのプロセスに関しては実際に見てみないと分からない部分が大いと思う。このような機会は、審議会委員にとっても重要だと思う。

次回は、5月18日(火)午後2時より、中央公民館にて開催する。